

第5学年 国語科学習指導案

児童 5年 男14名 女6名 計20名

授業者 教諭 臼井 めぐみ

1 単元名 森林について興味を持ったことを調べよう 「森林のおくりもの」(東京書籍 5年下)

2 単元について

(1) 教材について

本単元の主な指導事項は、C 読むこと (1) イ「目的に応じて、本や文章を比べて読むなど、効果的な読み方をする。」及び、ウ「目的に応じて、文章の内容を的確に押さえて要旨をとらえたり、事実と感想、意見などとの関係をおさえ、自分の考えを明確にしながら読んだりすること。」である。言語活動は、C (2) イ「自分の課題を解決するために、意見を述べた文章や解説の文章などを利用すること。」に対応する。

本教材は5年生になって3度目の説明文である。最初の説明文「動物の体と気候」では、文章構成に注意して読み取る学習を行ってきた。また、「新聞記事を読み比べよう」では、2つの新聞記事を読み比べ、書き手の意図を考えながら記事の内容を読み取る学習を行ってきた。これまでの学習で、写真や見出しを手がかりとして記事の内容やねらいの違いを読むことや、文章の構成を考えながら読むことについてはできるようになってきている。しかし、事実や理由、具体例などを区別したり、読み取ったことを要旨としてまとめることにまた難しさを感じる児童がいる。また、文章の述べ方の工夫に着目することや、自分の課題を解決するために複数の本を探し、目次や索引、見出しを利用しながら効果的な方法で読むことについては経験が少ない。

本教材は、序論、本論1、本論2、結論で構成されており、文章構成がとらえやすくなっている。また、身近なものが具体例として多く挙げられていることで、個々の具体例に気をつけながら自分たちの生活と森林とを結びつけて読み取ることができるようになっている。さらに、所々に問いかけの文があることで、問いの答えを探しながら読み進められるようになっており、森林に関する説明文が読み取りやすくなっている。本単元の学習を通して、身の周りにある森林について関心を持って読み進めながら文章の要旨をとらえたり、興味を持ったことを調べていく中で、読書の幅を広げたり、効果的な方法で読む力をつけたりすることができると思う。

(2) 本単元における言語活動について

単元を貫く言語活動として、調べて分かったことを発表する「森林報告会」を位置づける。

「森林報告会」は、森林について興味を持ったことを本などの資料で調べ、分かったことを発表する活動とする。発表原稿には、教材文「森林のおくりもの」の要旨、興味を持ったこと・もっと調べたいことを書くこととする。そして、そのことについて本などの資料から調べたこと・分かったこと、最後に、自分の考え、感想などを書くこととする。興味を持ったことを本などの資料から探す際には、本の目次や索引を利用して、効果的に探すことができるようにさせたい。

3 単元の目標

○森林について関心を持って読み、進んで調べてみたい課題を探したり、自分の考えを発表したりしようとする。

【関心・意欲・態度】

○題名の工夫や述べ方に注意しながら内容を読み取り、文章の要旨をとらえることができる。 【読むこと (1) ウ】

○自分の課題を解決するために目次や索引、見出しを利用するなど効果的な方法を選んで読むことができる。

【読むこと (1) イ】

○文や文章にはいろいろな構成があることについて理解することができる。

【伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項 (1) イ (キ)】

4 単元の評価規準

関心・意欲・態度	読むこと	読むこと	言語についての知識・理解・技能
・森林について関心を持って読み、進んで調べたい課題を探したり、自分の考えを発表したりしようとしている。	・題名の工夫や述べ方に注意しながら内容を読み取り、文章の要旨をとらえている。	・自分の課題を解決するために、目次や索引、見出しを利用するなど、効果的な方法を選んでいる。	・文や文章にはいろいろな構成があることについて理解している。

5 単元の指導と評価の計画

次	時	主な学習活動	評価規準と評価方法
第一次 つかむ	1	○森林について興味・関心を持ったことを調べ、「森林報告会」を開いて発表し合うことを知る。 ○教材文を通読して、初発の感想を交流する。 ㊦感想を交流し合い多様な考えに気づく。 【ペア】 ○学習計画を作成し、単元の見通しをもつ。 ○新出漢字、読み替えの漢字を確かめる。 ○意味の分からない語句について、意味を調べる。	関 「森林報告会」や森林について興味をもち、意欲的に学習を進めようとしている。 (ワークシート・発言)
	2		
第二次 深める 本時	3	○全文を読んで形式段落に番号をつける。 ○段落のつながりや問いの文に着目し意味段落に分ける。 ○構成図を活用しながら、序論、本論1、2、結論のまとまりに分ける。 ㊦文章の構成について考えを確かめ合う。 【グループ】	言 文章には、いろいろな構成があることを理解している。 (ワークシート・発言)
	4	○問いや具体例に着目しながら、日本人と木のくらし、木材になる木の性質や使われ方について読み取る。 ㊦木材になる木の性質や使われ方について多様な考えに気づく。 【グループ】	読 日本人と木のくらしや木の性質などについて、読み取ったことをまとめている。 (ワークシート・発言)
	5	○問いや具体例に着目しながら、木が木材になっても生きていることや木材そのもの以外の使われ方について読み取る。 ㊦長生きする木、紙や火としての木の使われ方について多様な考えに気づく。 【グループ】	読 紙や火としての木の使われ方などについて、読み取ったことをまとめている。 (ワークシート・発言)
	6	○問いに着目しながら、森林の「別のおくりもの」について読み取る。 ㊦森林の「別のおくりもの」について互いの考え・理由を確かめたりまとめたりすることで考えを深める。 【グループ】	読 「別のおくりもの」について読み取ったことをまとめている。 (ワークシート・発言)
	7	○題名を意識しながら結論を読み、文章の要旨を考える。 ㊦要旨について、考えを一つにまとめる。 【グループ】	読 要旨をとらえ、自分なりにまとめて書いている。 (ワークシート・発言)
第三次 広げる	8	○森林について興味を持ったことを調べたり、整理したりする。 ○調べたこと・分かったこと、自分の考え・感想を発表原稿にまとめる。 ○「森林報告会」の発表の練習をする。 ○「森林報告会」を開き、調べて分かったことや考えたことを発表し合う。 ㊦感想を交流し、自分の考えを広げたり深めたりする 【グループ】 ○単元の振り返りを行う。	読 森林について興味を持ったことを本の目次や索引を利用して効果的に調べている。 (ワークシート)
	9		
	10		
	11		
	12		

6 本時の指導

(1) 目標

森林からの「別のおくりもの」について、問いや答えに着目しながら読み取ることができる。

(2) 展開

段階	学 習 活 動	・指導上の留意点 ◇評価
つかむ 3分	1 前時の学習を想起する。 2 本時の学習課題を確認する。 森林からの「別のおくりもの」は何か、問いと答えに気をつけながら読もう。	・文章構成図から本論1を読んだこと、木材、紙、火が「おくりもの」であることを確かめる。 ・前時までの学習で、問いとその答えを見つけながら読んだことを確かめる。
見通す 5分	3 見通しを持つ。 ・段落26を音読し、「別のおくりもの」は、森林の働きと関係していることを確かめる。	・文章構成図や段落26から、「別のおくりもの」は森林の働きと関係していることを確かめる。
深める 27分	4 一人学びをする。 ① 問いを整理し確かめる。(全体) ・川の水がなくならないのはなぜか。 ・森林の土は、なぜ雨に流されてなくなってしまうのか。 ・どうしてお米を作り続けることができたのか。 ② 段落27～36を音読し、問いの答えを探す。 ③ 「別のおくりもの」は何か、考えとその理由を書く。 5 考えを深める。 【グループ】 ねらい 「別のおくりもの」は何か、考え・理由を出し合い、共通点や相違点を話し合うことで考えを深める。 進め方 自分の考え・理由を一人ずつ発表する。司会を立てて進める。 広め方 話し合いでまとめたことを発表し、全体での意見交流に活かす。 ・全体で考えを交流する。	・文章構成を学習した時に見つけた問いの部分を確認する。 ・問いに対する答えの部分を探し、それぞれの問いの答えを考えさせる。 ・「別のおくりもの」は何か、自分の考えと理由をノートに書き、それをもとに交流させる。 ・問いの言葉や、「～してくれて」、「森林のおかげ」等のことばに着目させる。 ・「別のおくりもの」は、3つあることを確かめたい。 ・問い→答えの繰り返しで文が書かれてあり、文の述べ方の工夫であることを確かめる。
まとめ 10分	6 学習のまとめをする。 Bと捉えるまとめの例文 森林の別のおくりものは、3つあります。 1つ目は、少しくらい日照りが続いても水がたえないようにしてくれていることです。 2つ目は、山くずれや水害から守ってくれていることです。 3つ目は、森林がたえず土と養分をおぎなってくれていることです。 7 本時の学習を振り返る。	◇3つの「別のおくりもの」をまとめている。 【評価規準】 A 「別のおくりもの」が3つあることを問いや答えに着目しながら書いている。 B 3つの「おくりもの」を分けて書いている。 支援の手立て 問いと答えの文に着目させ、「おくりもの」が3つあることを確かめる。 ・森林について興味をもったこと、もっと調べてみたいと思ったことを発表させる。

